

**2025年度(令和7年度)兵庫県立大学一般選抜における
教科・科目等について(予告：第1報)**

平成30年告示高等学校学習指導要領に対応した2025年度(令和7年度)入学者選抜(一般選抜)における大学入学共通テストの実施教科・科目及び、個別学力検査の一部取扱いについて、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

個別学力検査の実施教科・科目の全部内容や、大学入学共通テスト及び個別学力検査の各配点等は、後日改めて公表します。

なお、内容は今後変更する場合がありますので、随時お知らせする予告を必ずご確認ください。

記

1 大学入学共通テスト

- ・新たに出题科目として導入される『情報Ⅰ』は、全学部・全試験日程において必須科目として試験を課します。
- ・各学部・試験日程において指定する教科・科目等は、別紙を確認ください。

2 個別学力検査

- ・「情報」は、全学部・全試験日程において試験科目として課しません。

3 工学部の大学入学共通テスト及び個別学力検査の実施教科・科目

- ・工学部の入学者選抜方法等は、現在検討中のため、後日改めてお知らせします。

【大学入学共通テスト 指定教科・科目等一覧】

<別紙>令和4年12月26日予告:第1報

教科・科目等				教科・科目数	外国語						数学			情報	理科					地理歴史・公民						
					①	②	③	④	⑤	⑥	数学①		数学②		⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑
											⑦	⑧	⑨													
学部・学科・コース・系・日程					『国語』	『英語』	『ドイツ語』	『フランス語』	『中国語』	『韓国語』	『数学Ⅰ』	『数学Ⅰ、 数学A』	『数学Ⅱ、 数学B、 数学C』	『情報Ⅰ』	『物理基礎、 生物基礎、 地学基礎』	『物理』	『化学』	『生物』	『地学』	『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『地理総合、 歴史総合、 公共』	『公共、倫理』	『公共、政治・ 経済』	
一般選抜	国際商経学部	国際商経学科	経済学コース・ 経営学コース	前期	6教科7科目	◎	1/5				—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)						
			後期	—			◎	—				—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)					
			グローバル ビジネスコース					前期	—				—	◎	◎	◎	—					—				
	社会情報科学部	社会情報科学科	—	前期	6教科7科目	◎	◎	—				—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)					
				中期			—				—	◎	◎	◎	—					—						
	理学部	物質科学科 生命科学科	—	中期	5教科7科目	◎	1/5				—	◎	◎	◎	—	2/4			—							
	環境人間学部	環境人間学科	文系型	前期	5教科6科目 又は 6教科6科目	◎	1/5				—	◎	—	◎	2/11 (A、X)											
				後期			◎	◎	—				—	◎	◎	◎	—					—				
理系型			前期	6教科7科目	◎	1/5				—	◎	◎	◎	—	1/4 (B、C)			1/6 (X、Y)								
			後期			◎	◎	—				—	◎	◎	◎	—										
食環境栄養課程	前期	◎	1/5				—	◎	◎	◎	1/4 (A、B、C) ※「地学基礎」は対象外			—												
看護学部	看護学科	—	前期	6教科6科目	◎	◎	—				—	1/2		◎	—	1/4 (B、C)			1/6 (X、Y)							
			後期				—				—	—		◎	—			—								

【凡例】

「◎」＝必須科目
 「—」＝指定科目ではない科目
 「1/5」＝5科目中1科目を選択（以下同様）
 指定科目を超える科目を受験した場合の成績の採用方法は、次ページで確認すること。（表中のA～D、X・Yと対応）

【学部情報】

○工学部
 現在検討中のため、上表に掲載していない。
 ○環境人間学部
 「文系型」「理系型」とは、共通テストにおける科目の選択方法や科目配点の違いによる受験型の名称を示し、自身が希望する型を出願時に選択する必要がある。なお、入学後（2年進級時）のコース（系）選択には影響しない。

指定科目を超える科目を受験した場合の成績の採用方法等

1 教科・科目の取扱い

(1) 外国語

- ・②を選択した場合、リスニングを含む。

(2) 数学

- ・看護学部において、⑧及び⑨を両方受験した場合、得点の高いものを採用する。

(3) 理科

A：⑪は4つの出題範囲の中から2つを選択回答し、1科目とみなす。

なお、環境人間学部食環境栄養課程に限り、「地学基礎」は対象外とする。

B：⑪～⑮から2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目と呼び、1科目のみ受験した場合は当該科目を第1解答科目とみなす。

C：⑪～⑮(環境人間学部理系型及び看護学部は⑫～⑮、環境人間学部食環境栄養課程は⑪～⑭)から2科目を受験した場合、第1解答科目を採用する。

※環境人間学部文系型に限り、下記2に記載する取扱いを合わせて確認すること。

(4) 地理歴史・公民

X：⑲『地理総合、歴史総合、公共』は3つの出題範囲の中から2つを選択回答し、1科目とみなす。

Y：⑯～㉑から2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目と呼び、1科目のみ受験した場合は当該科目を第1解答科目とみなす。いずれの場合であっても、第1解答科目を採用する。

※環境人間学部文系型に限り、下記2に記載する取扱いを合わせて確認すること。

2 環境人間学部文系型の選択科目の取扱い

- ・⑪～㉑の中から2科目以上(最大4科目)受験した場合、採用可能な組合せは下記

①～③の3パターンであり、その中で最も高い合計点を採用する。

①理科の第1解答科目と地理歴史・公民の第1解答科目

②理科の第1解答科目と第2解答科目

※同一名称を含む2科目の組合せは採用できない。

(例)⑪(物理基礎、化学基礎)、⑫物理を受験

→『物理』が同一名称に該当するため不可

③地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目

- ・地理歴史・公民から2科目受験した場合、文部科学省が示す表1のとおり、受験を認められる組合せが限られる。

(表1)

	『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『地理総合、歴史総合、公共』			『公共、 倫理』	『公共、 政治・経済』	
				「地理総合」 及び 「歴史総合」	「地理総合」 及び 「公共」	「歴史総合」 及び 「公共」			
『地理総合、 地理探究』		○	○	×	×	○	○	○	
『歴史総合、 日本史探究』	○		○	×	○	×	○	○	
『歴史総合、 世界史探究』	○	○		×	○	×	○	○	
『地理総合、 歴史総合、 公共』	「地理総合」 及び 「歴史総合」	×	×	×				○	○
	「地理総合」 及び 「公共」	×	○	○				×	×
	「歴史総合」 及び 「公共」	○	×	×				×	×
『公共、倫理』	○	○	○	○	×	×		×	
『公共、政治・経済』	○	○	○	○	×	×	×		

※上記6出題科目のうちから2出題科目を選択する場合は、「○」の組合せから選択でき、「×」の組合せは選択できない。